

【都 市 部 門】

事業名 東灘山手地区土地区画整理事業
受賞機関 神戸市都市計画総局市街地整備部
実施期間 昭和40年11月15日～平成22年3月15日



現在の山手幹線（一部区間に「せせらぎ」を整備）



新聞記事（昭和49年1月5日）

事業に対して大規模な反対運動が起ったが、話し合いの結果、地区住民等と神戸市とで協議会を設けることを伝える。

〔事業概要と評価〕

本事業は昭和40年から事業に着手した神戸市内最大規模の事業であるが、事業当初は地区住民等からの大規模な反対運動があった。そのため、地区住民等と先駆的事例となる協議会を設けることにより、昭和21年に都市計画決定がなされたにも関わらず、未開通だった阪神間の重要な幹線道路である山手幹線開通を促進しただけでなく、地域コミュニティを育てるための公益施設の検討や、公園計画の見直しの検討等、当地区のまちづくりを大いに推進した。その後の全国的な協議会方式によるまちづくりの方向性を示したことから高く評価できる。

賛助会員：玉野総合コンサルタント(株)